

協議の進め方について（現状把握課題抽出）

(1) 課題を抽出〔60分〕《グループ協議》

※課題については、

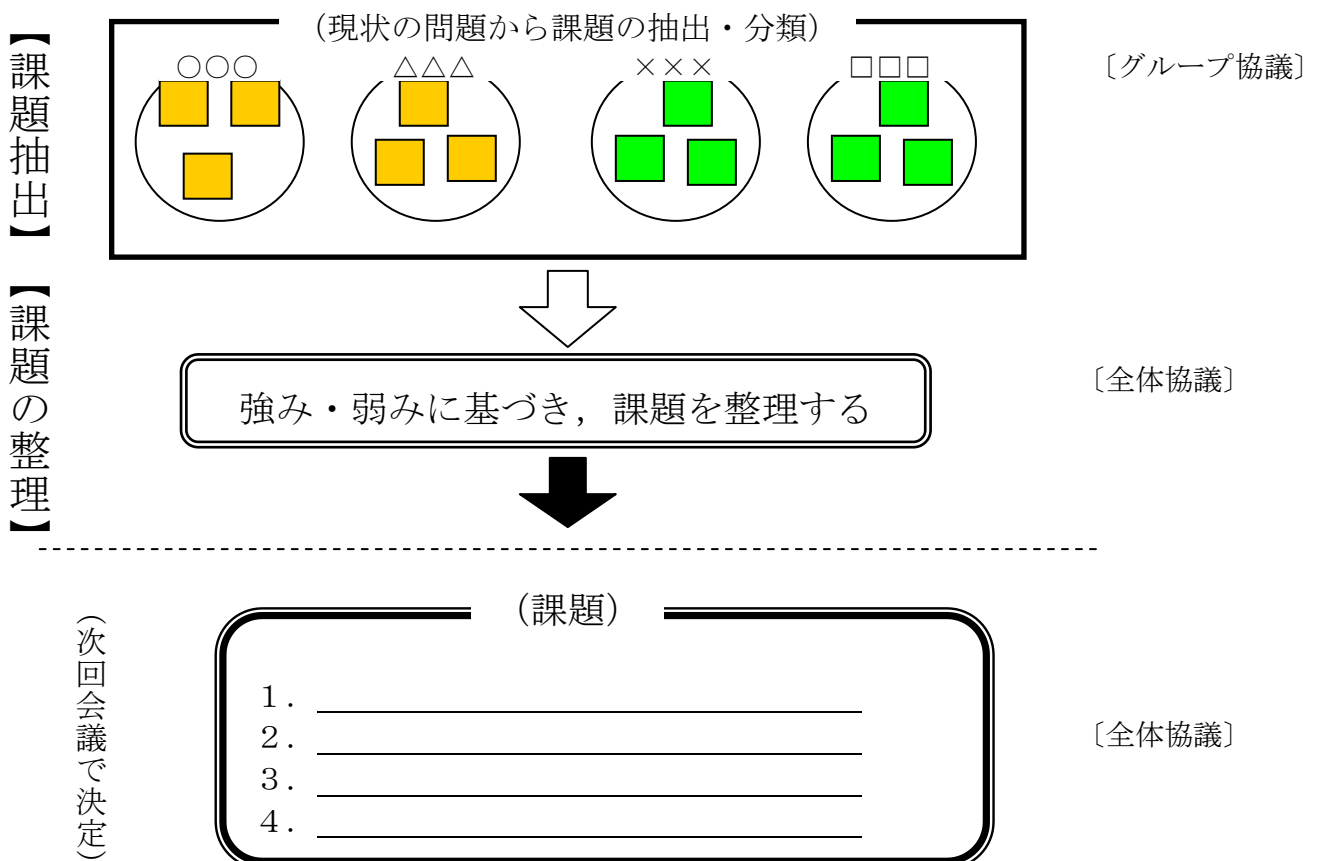
『地域でできること』『協働で取り組むこと』を整理して、検討のうえ、抽出してください。

- ① 「強み」と「弱み」に基づいて課題を導き出し、付箋に記載する。
- ② 付箋を模造紙に貼り、グループ内で意見交換を行い、同じ項目ごとにまとめる。
- ③ まとめた項目ごとに、模造紙に見出しを記載する。
- ④ 項目ごとにまとめた課題を検討し、**様式2**に記載する。

(2) 課題の整理〔20分〕〈全体協議〉

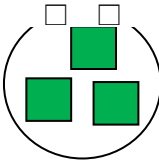
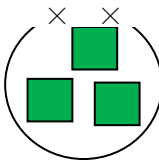
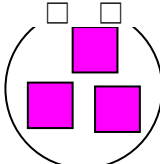
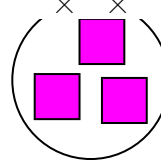
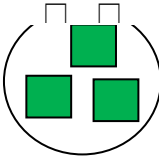
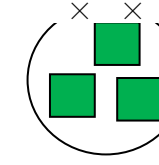
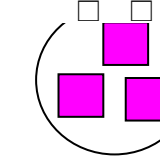
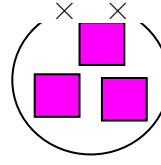
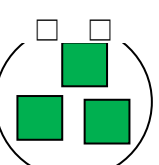
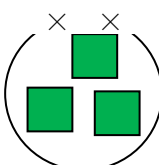
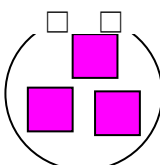
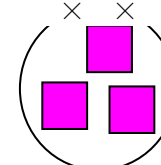
- ① グループの協議結果を発表（グループリーダー）する。（※各グループ5分）
- ② 質疑応答。
- ③ 各グループから発表された課題について協議し、整理を図る。

協議の進め方のイメージ図



協議開始にあたって

A・B・Cグループ

	課題の抽出			
福祉				
健康				
安全・安心				

(参考例)

	現状の把握	課題の抽出
福祉	高齢者のひとり暮らしが多い	見守る人がいない
	地域のつながりが希薄	人々が集える機会が少ない
健康	地産地消の農産物が普及していない	河内地区の農産物の種類と購入先がわからない
	健康への意識が高く施設も恵まれている	スポーツへの意識は高いが、なかなか参加者が少ない
安全・安心	交通の便が悪い	高齢者や自家用車が無い人の外出がしにくい。また、自転車にも乗れない高齢者も多い
	防災意識が薄い	震災から時間が経過して、危機感が薄れ、防災への知識が無い